

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2026 年 第 7 週（2 月 9 日～2 月 15 日）

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	1 人 類型 無症状病原体保有者 血清型 O157
四類感染症 E型肝炎	3 人 推定感染地域 国内 3 人
レジオネラ症	1 人 病型 肺炎型
五類感染症 急性脳炎	2 人 病原体 ライノエンテロウイルス 1 人、不明 1 人
侵襲性肺炎球菌感染症	2 人
梅毒	8 人 病型 早期顕症Ⅰ期 4 人、 早期顕症Ⅱ期 1 人、 無症状病原体保有者 3 人
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 人
百日咳	11 人
	〔 年齢階級 3歳 1人、7歳 1人、9歳 1人、 10歳代 2人、30歳代 1人、40歳代 2人、 50歳代 1人、60歳代 1人、70歳代 1人 〕
麻しん	1 人 病型 検査診断例 1 人

<定点把握疾患の患者情報>

インフルエンザ（60.17→62.60：図 1-1～3）の定点当たり報告数は、第 6 週まで、3 週連続で大きな増加が続いていたが、今週はわずかな増加に留まった。保健所別では、春日部（72.33→94.17）、坂戸（48.25→66.50）、加須（46.80→64.60）、鴻巣（83.08→99.83）保健所管内で大きく増加した。年齢階級別では、14 歳以下の報告が全体の約 74%であった。基幹定点におけるインフルエンザ（入院）の報告数は 26 人（前週 21 人）であり、年齢階級別では、14 歳以下の報告が全体の約 77%であった。新型コロナウイルス感染症（3.94→3.25：図 2）の定点当たり報告数は、前週と比較して減少した。保健所別では、南部（4.00→7.60）保健所管内で大きく増加した。基幹定点における新型コロナウイルス感染症（入院）の報告は 24 人（前週 17 人）であり、年齢階級別では、70 歳以上の報告が全体の約 92%であった。感染性胃腸炎（12.69→9.91：図 3）の定点当たり報告数は、前週と比較して減少したものの、やや多い状況にある。急性呼吸器感染症（147.21→139.82：図 4）の定点当たり報告数は、前週と同水準であった。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎 3 人、流行性角結膜炎 14 人の報告があった。基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎 2 人、マイコプラズマ肺炎 8 人、クラミジア肺炎 1 人の報告があった。

全国の感染症発生動向に関する情報は、国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト(URL: <https://id-info.ihns.go.jp/>)で御覧になれます。

<インフルエンザ流行情報>

図 1-1 インフルエンザの定点当たり報告数の推移

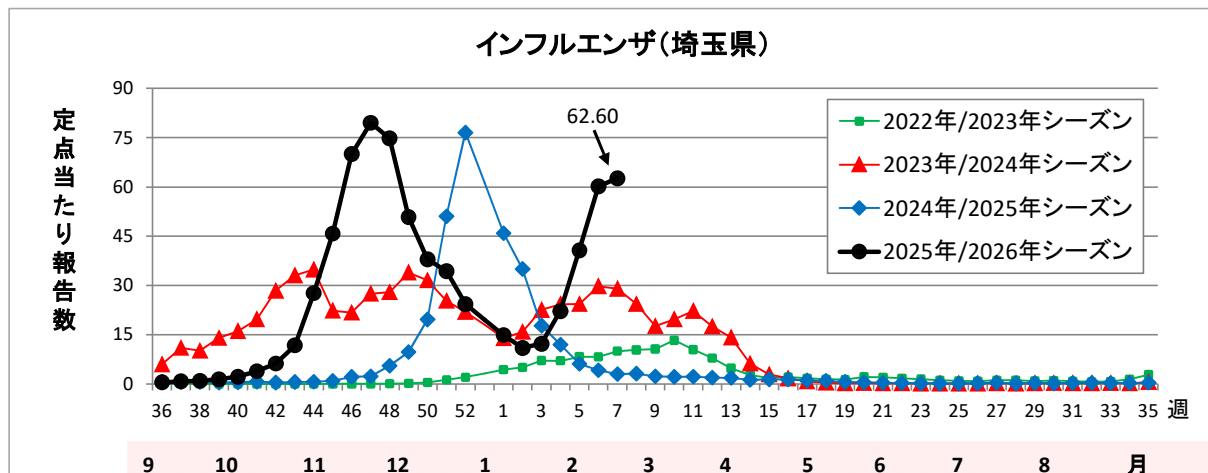


図 1-2 インフルエンザ(入院)の年齢階級別報告数

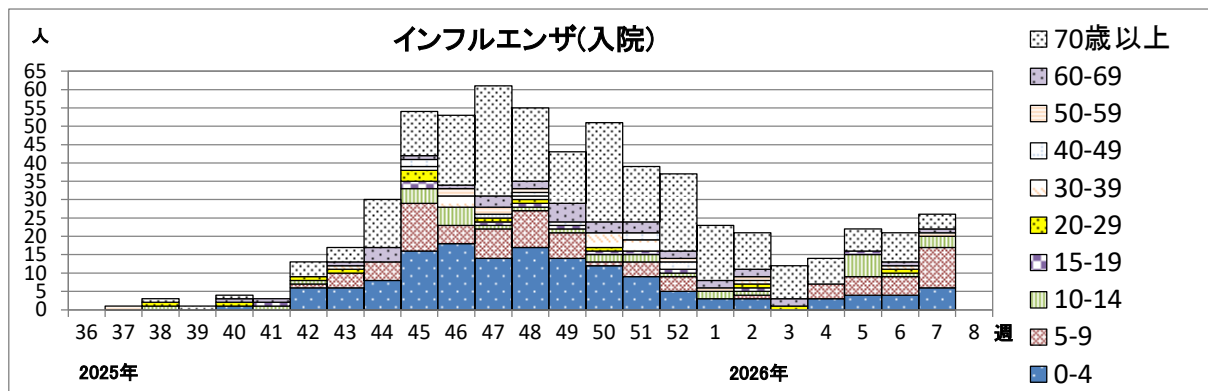
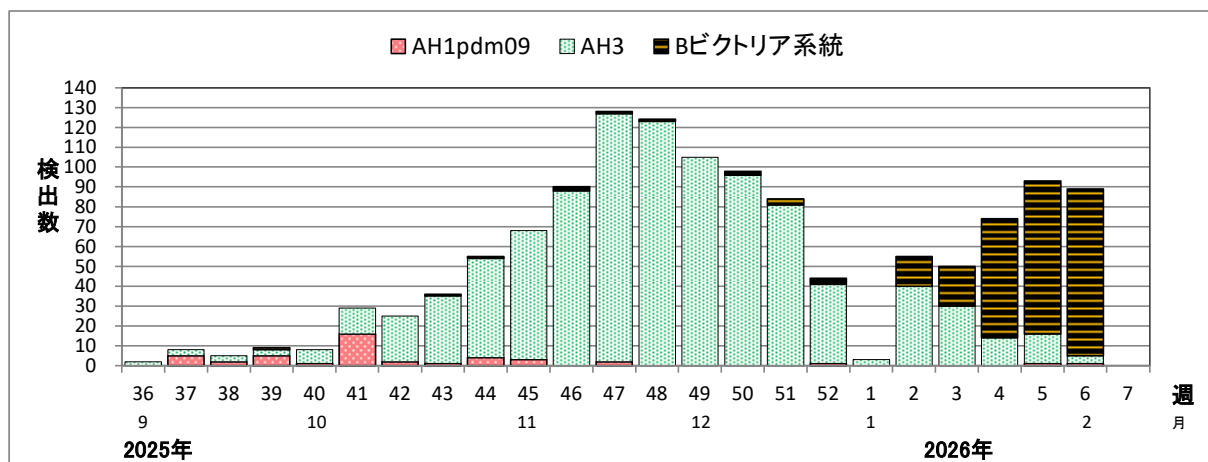


図 1-3 インフルエンザウイルスの週別検出状況



2026年第4週から第6週に採取された急性呼吸器感染症検体のうち、インフルエンザが検出され型別できた256検体は、Bビクトリア系統が221件(86.3%)、AH3型が33件(12.9%)、AH1pdm09型が2件(0.8%)でした。

<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

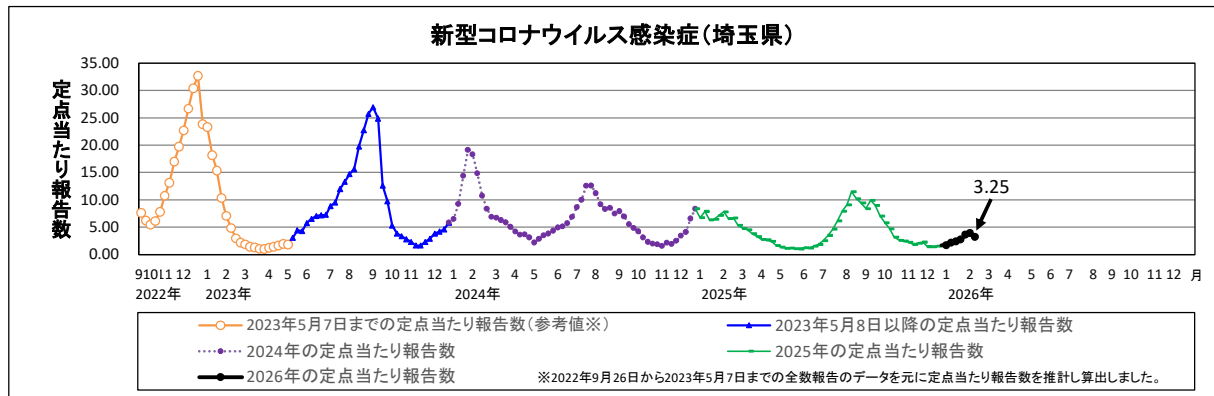


図3 感染性胃腸炎の定点当たり報告数の推移

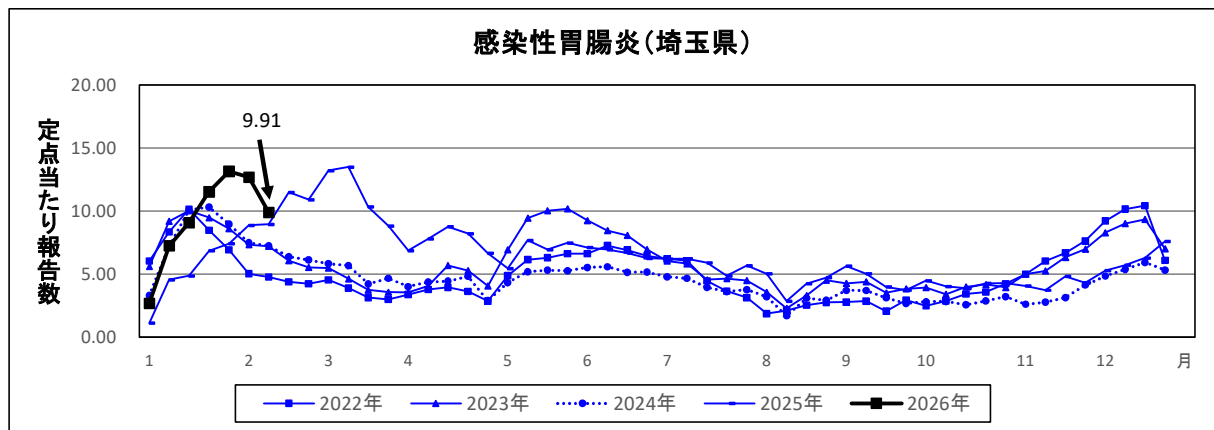
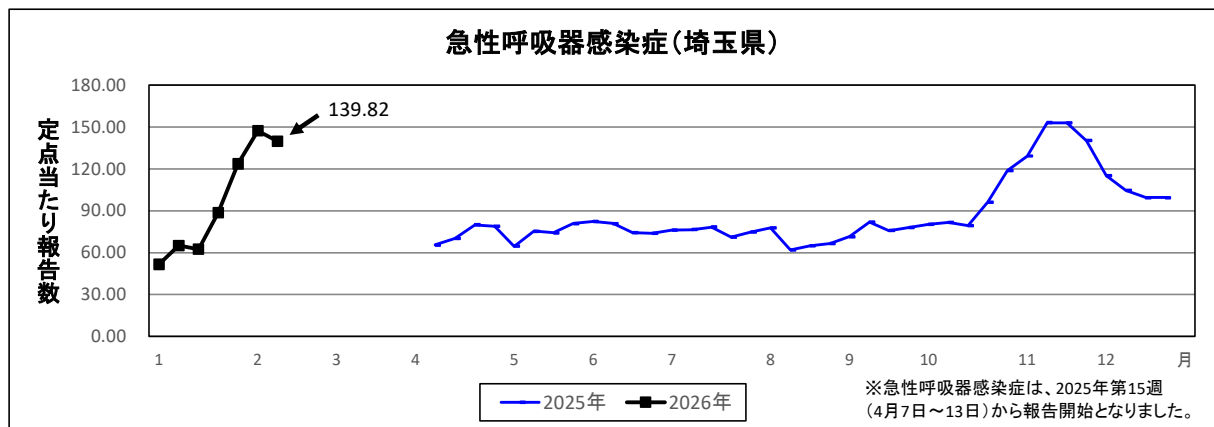


図4 急性呼吸器感染症の定点当たり報告数の推移



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第7週)

(2026年2月17日 15:00集計)

	今週 届出	累 計	2025年 累計		今週 届出	累 計	2025年 累計
一類感染症							
エボラ出血熱				ペスト			
クリミア・コンゴ出血熱				マールブルグ病			
痘そう				ラッサ熱			
南米出血熱							
二類感染症							
急性灰白髄炎				中東呼吸器症候群(MERS)			
結核*1	-	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)			
ジフテリア				鳥インフルエンザ(H7N9)			
重症急性呼吸器症候群(SARS)							
三類感染症							
コレラ				腸チフス			4
細菌性赤痢			5	パラチフス			
腸管出血性大腸菌感染症	1	18	181				
四類感染症							
E型肝炎	3	17	41	東部ウマ脳炎			
ウエストナイル熱				鳥インフルエンザ*(H5N1及びH7N9を除く)			
A型肝炎			9	ニパウイルス感染症			
エキノコックス症				日本紅斑熱			1
エムボックス				日本脳炎			
黄熱				ハンタウイルス肺症候群			
オウム病			1	Bウイルス病			
オムスク出血熱				鼻疽			
回帰熱				ブルセラ症			1
キャサヌル森林病				ベネズエラウマ脳炎			
Q熱				ヘンドラウイルス感染症			
狂犬病				発しんチフス			
コクシジオイデス症				ボツリヌス症			
ジカウイルス感染症				マラリア			3
重症熱性血小板減少症候群				野兔病			
腎症候性出血熱				ライム病			
西部ウマ脳炎				リッサウイルス感染症			
ダニ媒介脳炎				リフトバレー熱			
炭疽				類鼻疽			
チクングニア熱			1	レジオネラ症	1	14	105
つつが虫病			4	レプトスピラ症			2
デング熱			5	ロッキー山紅斑熱			
五類感染症							
アメーバ赤痢		3	16	侵襲性肺炎球菌感染症	2	17	154
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		5	12	水痘(入院例に限る)		2	29
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症		7	67	先天性風しん症候群			
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		1	5	梅毒	8	58	524
急性脳炎	2	6	71	播種性クリプトコックス症		1	4
クリプトスポリジウム症			1	破傷風		1	7
クロイツフェルト・ヤコブ病		1	11	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		12	68	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	1	3
後天性免疫不全症候群		3	31	百日咳	11	94	4904
ジアルジア症				風しん			
侵襲性インフルエンザ ^g 菌感染症		2	23	麻しん	1	4	13
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	5	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1	

累計は診断週で集計

*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

結核届出状況(2026年1月分)

2026年1月の届出総数は、患者37人、疑似症患者1人、無症状病原体保有者20人の計58人であった。前月と比べると患者数は同水準であり、無症状病原体保有者数は増加した。過去1年と比べると、患者数、無症状病原体保有者数ともに同水準であった。推定感染地域は国内30人、国外10人、不明18人であった。

表1 診断月別の届出数の推移(2025年1月～2026年1月)

	2025年*													2026年	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計**	1月	累計***
総計	64	51	57	59	60	68	55	40	48	57	57	51	667	58	58
年齢階級															
10歳未満	2	4	2	1	2	0	0	1	1	0	1	0	14	1	1
10歳代	0	1	0	0	4	0	1	1	0	0	2	2	11	1	1
20歳代	7	5	7	5	7	8	8	6	8	12	9	5	87	9	9
30歳代	5	2	3	3	5	6	5	2	1	5	5	6	48	5	5
40歳代	1	5	8	5	3	6	3	6	4	5	6	1	53	3	3
50歳代	14	6	2	10	5	8	4	4	7	7	5	5	77	10	10
60歳代	5	7	7	4	5	8	10	1	5	2	4	3	61	5	5
70歳代	13	8	11	7	9	14	7	2	9	10	9	10	109	8	8
80歳代	8	12	11	11	13	12	15	12	10	14	12	13	143	13	13
90歳以上	9	1	6	13	7	6	2	5	3	2	4	6	64	3	3
性															
男	43	30	33	41	25	41	33	20	33	29	22	29	379	27	27
女	21	21	24	18	35	27	22	20	15	28	35	22	288	31	31
類型															
患者	33	29	35	40	38	48	38	29	36	37	41	35	439	37	37
感染症死亡者の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染症死亡疑いの死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
疑似症患者	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1	1
無症状病原体保有者	30	22	22	19	22	20	17	10	12	20	16	16	226	20	20
病型															
肺結核	22	22	26	26	23	27	24	17	24	21	26	22	280	27	27
肺結核及びその他の結核	3	3	3	8	4	5	4	5	2	6	7	2	52	2	2
その他の結核	8	4	6	6	11	16	10	7	10	10	8	11	107	8	8
疑似症患者	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1	1
無症状病原体保有者	30	22	22	19	22	20	17	10	12	20	16	16	226	20	20
推定感染地域															
国内	37	28	35	24	35	40	31	18	24	29	34	29	364	30	30
国外	10	4	5	3	4	8	4	6	5	7	8	9	73	10	10
不明	17	19	17	32	21	20	20	16	19	21	15	13	230	18	18

* : 2025年の届出数は暫定値

** : 2025年1月から12月までの累積届出数

*** : 2026年1月からの累積届出数

1月に診断された58人を病型別にみると、肺結核は10歳代以上の年齢階級から計27人の報告があり、60歳代以上が14人で約52%であった。

表2 年齢階級別病型別の届出数(2026年1月分)

	病 型					総計
	肺結核	肺結核及びその他の結核	その他の結核	疑似症患者	無症状病原体保有者	
総計	27	2	8	1	20	58
年齢階級						
10歳未満	0	0	0	0	1	1
10歳代	1	0	0	0	0	1
20歳代	4	1	2	0	2	9
30歳代	4	0	0	0	1	5
40歳代	2	0	0	0	1	3
50歳代	2	1	2	0	5	10
60歳代	4	0	0	0	1	5
70歳代	1	0	3	0	4	8
80歳代	6	0	1	1	5	13
90歳以上	3	0	0	0	0	3

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2026年第7週

2月9日~2月15日)

保健所	報告数 定点当たり	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	急性呼吸器感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	インフルエンザ (入院)	新型コロナウイルス感染症 (入院)
		#1	感染症														#2			#3			
全 県	報告数 11,018 定点当たり 62.60	572 3.25	24,608 139.82	37 0.34	13 0.12	376 3.42	1,090 9.91	40 0.36	5 0.05	8 0.07	21 0.19	1 0.01	4 0.04	3 0.07	14 0.33	-	2 0.17	8 0.67	1 0.08	-	-	26 2.17	24 2.00
朝 霞	報告数 1,465 定点当たり 91.56	80 5.00	2,556 159.75	-	-	28 2.80	70 7.00	4 0.40	-	-	1 0.10	-	-	-	1 0.20	-	1 1.00	2 2.00	-	-	-	4 4.00	1 1.00
鴻 巣	報告数 1,198 定点当たり 99.83	47 3.92	3,187 265.58	3 0.43	2 0.29	71 10.14	103 14.71	1 0.14	1 0.14	1 0.14	-	-	-	3 0.43	-	2 0.67	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *
東 松 山	報告数 312 定点当たり 78.00	2 0.50	656 164.00	5 1.67	-	1 0.33	67 22.33	1 0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秩 父	報告数 85 定点当たり 21.25	15 3.75	213 53.25	4 1.33	-	11 3.67	1 0.33	-	-	-	-	2 0.67	-	-	* *	* *	-	-	-	-	-	-	1 1.00
本 庄	報告数 125 定点当たり 31.25	25 6.25	385 96.25	1 0.33	-	-	-	-	1 0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊 谷	報告数 382 定点当たり 42.44	33 3.67	1,003 111.44	1 0.20	1 0.20	10 2.00	37 7.40	2 0.40	-	-	1 0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 2.00	2 2.00
加 須	報告数 323 定点当たり 64.60	21 4.20	467 93.40	-	-	6 2.00	1 0.33	2 0.67	-	-	1 0.33	-	-	-	-	-	-	-	2 2.00	-	-	2 2.00	2 2.00
春 日 部	報告数 565 定点当たり 94.17	14 2.33	1,323 220.50	-	1 0.33	42 14.00	71 23.67	-	1 0.33	-	-	-	-	-	-	-	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *
幸 手	報告数 1,004 定点当たり 111.56	54 6.00	1,892 210.22	4 0.80	-	22 4.40	63 12.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *
坂 戸	報告数 266 定点当たり 66.50	16 4.00	616 154.00	-	-	2 0.67	73 24.33	-	-	1 0.33	2 0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8 8.00
草 加	報告数 720 定点当たり 65.45	40 3.64	1,443 131.18	3 0.43	-	28 4.00	93 13.29	4 0.57	-	-	5 0.71	1 0.14	-	-	-	-	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *
狭 山	報告数 1,032 定点当たり 79.38	85 6.54	1,802 138.62	3 0.33	3 0.33	12 1.33	65 7.22	4 0.44	-	-	-	-	-	-	3 0.60	-	-	-	2 2.00	-	-	5 5.00	1 1.00
南 部	報告数 381 定点当たり 76.20	38 7.60	824 164.80	1 0.33	-	21 7.00	46 15.33	3 1.00	-	2 0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	2 2.00	-	-	-	1 1.00
川 越 市	報告数 549 定点当たり 61.00	16 1.78	1,257 139.67	-	2 0.40	15 3.00	28 5.60	-	1 0.20	1 0.20	2 0.40	-	-	-	1 0.50	-	* *	* *	* *	* *	* *	* *	* *
越 谷 市	報告数 182 定点当たり 22.75	13 1.63	899 112.38	-	-	1 0.20	26 5.20	4 0.80	-	2 0.40	-	-	1 0.20	-	-	-	-	1 1.00	-	1 1.00	-	7 7.00	2 2.00
川 口 市	報告数 728 定点当たり 52.00	23 1.64	1,612 115.14	6 0.75	-	26 3.25	87 10.88	1 0.13	-	-	2 0.25	-	-	-	4 1.00	-	-	-	-	-	-	4 4.00	2 2.00
さいたま市	報告数 1,701 定点当たり 39.56	50 1.16	4,473 104.02	6 0.21	4 0.14	80 2.86	259 9.25	14 0.50	1 0.04	1 0.04	5 0.18	-	-	-	6 0.67	-	-	-	-	-	-	2 2.00	4 4.00

(- : 0.00)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む #3 オウム病を除く

2月 17日 13:00 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)	報告患者数																						
	年齢別										(2026年第7週 2月9日～2月15日)												
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～		
インフルエンザ #1	11,018	20	45	149	216	315	522	675	841	863	854	768	2,853	922	490	602	542	206	72	44	19		
新型コロナウイルス感染症	572	6	12	22	11	14	8	8	18	21	11	23	52	25	37	60	61	65	38	39	41		
	合計	0歳	1-4	/					5-9	/					10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～
急性呼吸器感染症	24,608	809	5,461	/					7,213	/					4,397	1,552	1,044	1,312	1,123	719	390	348	240
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～								
RSウイルス感染症	37	11	11	4	8	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-								
咽頭結膜熱	13	-	-	1	2	2	2	1	1	1	1	-	2	-	-								
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	376	-	-	5	17	27	33	35	48	41	33	19	73	11	34								
感染性胃腸炎	1,090	11	55	115	97	109	78	89	68	76	58	64	175	27	68								
水痘	40	-	-	2	-	3	1	2	3	7	5	2	14	1	-								
手足口病	5	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-								
伝染性紅斑	8	-	-	3	1	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-								
突発性発しん	21	-	2	13	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
ヘルパンギーナ	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
流行性耳下腺炎	4	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	1	-	1	-								
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～			
急性出血性結膜炎	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-			
流行性角結膜炎	14	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	2	3	4	-	1			
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～						
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
無菌性髄膜炎	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1				
マイコプラズマ肺炎	8	-	1	1	2	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-					
クラミジア肺炎 #3	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
インフルエンザ(入院)	26	2	4	11	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	4						
新型コロナウイルス感染症(入院)	24	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	22				

※ 表中の数値は各定点からの報告数(- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第5週 (1月26日～2月1日)

令和8年2月18日

<全国情報>

急性呼吸器感染症定点報告疾患(報告定点数:3,806):インフルエンザの定点当たり報告数は第2週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は大分県(52.48)、鹿児島県(49.60)、宮城県(49.02)である。...

小児科定点報告疾患(主なもの)(報告定点数:2,309):RSウイルス感染症の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は宮崎県(1.73)、京都府(1.28)、鹿児島県(1.16)である。...

基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位2位は愛知県(0.80)、鳥取県(0.80)、岡山県(0.80)、三重県(0.78)である。...

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2026年 第5週(1月26日～2月1日):通巻第28巻 第5号 より

<関東情報>

インフルエンザの定点当たり報告数は、千葉県(46.08)、埼玉県(40.68)からの報告が非常に多く、栃木県(38.06)、茨城県(37.45)、神奈川県(36.56)からの報告も多い。

インフルエンザ

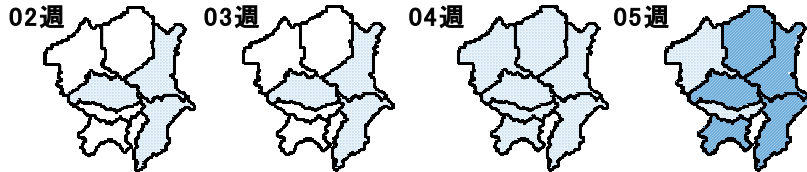
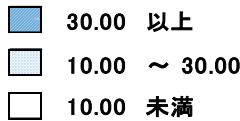


Table with 10 columns: Disease Name, National, Kanto Region, Ibaraki Prefecture, Tochigi Prefecture, Gunma Prefecture, Saitama Prefecture, Chiba Prefecture, Tokyo, Kanagawa Prefecture. Rows include Influenza #1, COVID-19, Acute Respiratory Infection, etc.

#1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く (-0.00)

感染症発生動向調査
2026年

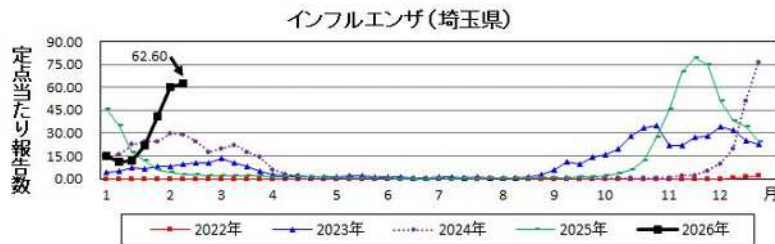
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2026年 第6週](#)

感染症の流行状況 2026年 第7週

2026年第7週（2月9日～2月15日）の要点

インフルエンザの定点当たり報告数は、第6週まで、3週連続で大きな増加が続いていましたが、今週はわずかな増加に留まりました。

感染予防のため、咳エチケット、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心掛けてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	↑	★★★	手足口病	→	★
新型コロナウイルス感染症	↓	—	伝染性紅斑（りんご病）	→	★
急性呼吸器感染症	→	—	突発性発疹	→	★
RSウイルス感染症	↓	★	ヘルパンギーナ	→	★
咽頭結膜熱（プール熱）	→	★	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★★	急性出血性結膜炎	→	★
感染性胃腸炎	↓	★★	流行性角結膜炎	→	★
水痘（みずぼうそう）	→	★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい←★、★★、★★★→大きい）*4.2025年第14週から定点医療機関の指定数に変更となりました。疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。また、全国の感染症発生動向状況については、国立健康危機管理研究機構のホームページ「[感染症情報提供サイト](#)」でご覧になれます。

